

いわき市立桶売小学校「学校だより」

おけら



令和2年10月29日(木) 第32号 (発行者 校長 遠藤 修)

<教育目標>

- ☆進んで学ぶ子ども(知)
- ☆健康でたくましい子ども(体)
- ☆みんなで助け合う子ども(徳)



<校章の由来>

外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。

桶売小・中学校合同 明夢祭

10月24日(土)、桶売小中学校合同文化祭「明夢祭」を開催しました。

今年の文化祭のテーマは、「同心協力 永遠にきれいなみんなの輪」でした。児童生徒たちは、テーマにある通り、心をひとつにし、協力し合い、皆で団結してこの明夢祭を作り上げてきました。

小学生は、総合的な学習の時間や生活科で学んだことを4つのチャンネルにまとめ、テレビ放送ふうに表示しました。

最初のチャンネルは、川前町のよいところを学ぶバラエティー番組「めざせ 川前王」。矢大臣山や川前の向橋、沢尻の大ヒノキなどについてクイズを行いました。園芸番組「伝統野菜の時間」では、小白井キュウリ栽培についてスライドで説明しました。また、お笑い番組「M-1」では、漫才コンビが「好きな町 川前町」のネタを披露し、会場を沸かせました。最後に、1年生のレポーターが会場の皆さんに“桶売の秋”をお伝えして放送を閉じました。

もうひとつの発表は「OKE(オケ) 踊(ダン) d i s m(ディズム)」と銘打って、子ども達がリズムダンスを行いました。軽快なリズムにあわせてキレイの良い動きを披露しました。間奏から先生方が加わるサプライズもあり、会場は大いに盛り上がりました。

中学校の英語劇、リコーダー演奏も普段の学習の成果が感じられる内容でした。充実した学校生活をおくっている様子を十分にお伝えすることができたと思います。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から学校評議員を除く来賓の方々や地域の皆様をご招待せず、児童生徒の家族に限って参観いただきました。一刻も早く事態が収束し、来年度は通常通り開催できることを祈らずにはられません。

尚、この明夢祭の様子を支所の根本さんが録画してくださいました。編集した後、当日会場に来られなかった地域の皆様にご覧いただく機会を設けてくださるそうです。どうぞお楽しみに。



「同心協力」
～永遠にきれいなみんなの輪～



リアルタイム線量測定システムの数値(校庭)
0.086 μ SV/h 10/29 14:30
(文部科学省HPの放射線モニタリング情報)
<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

桶売小学校 電話 0246-84-2230
Fax 0246-84-2240
在籍児童数 男子2名 女子2名 計4名
<https://iwaki.fcs.ed.jp/桶売小学校>

